

2016 第1回六甲健康保養地研究会 公開セミナー&交流会

「ヘルスツーリズムによる地方創生」出版記念

講師：神戸山手大学現代社会学部観光文化学科

教授 西村 典芳

本会のアドバイザーである西村先生が8月24日に「ヘルスツーリズムによる地方創生～健康寿命を目指してお散歩でこの国を元気にする～」の本を出版されました。2006年よりヘルスツーリズムの先進地の調査を開始され、構想から取材、調査、執筆と10年かかった力作です。健康増進がビジネスを創造し、地域活性化にもつながる様子を、事例を基にわかりやすく解説されています。健康志向が高まる現在。医学的な根拠に基づく健康回復や維持、増進につながるヘルスツーリズムは、ビジネスを創造し、地域活性化につながるとして、各界の注目を集めています。普段では聞けない出版に関するお話もお聞きする予定です。皆さまぜひともご参加ください。

- 日時 2016年9月23日(金)
18時30分～20時30分
- 場所 神戸山手大学3号館111教室
神戸市中央区中山手通6丁目5-2
電話 078-341-6060
(神戸市営バス⑦番「諏訪山公園下」
下車・JR元町駅から北へ徒歩10分)
- 定員 80名
- 参加費 2,000円
- 主催 六甲健康保養地研究会



六甲健康保養地研究会について

六甲山を都市型でありながら自然の豊かな健康保養地エリアとして捉え、自然や森の力を利用した様々な療法の受け皿（森と施設）を、ドイツの自然保養療養地やクナイプ療法等の先進事例※も取り入れながら創設し、広く様々な形で利用してもらうことで、その効果を実感していただきたいと私達は思い描いています。この構想は、医療費の削減に結びつく予防医学的な視点はもちろん、神戸の新たな観光産業としての視点からも意義深いものと考え研究を行っています。

※例えば、ドイツ国内には、自然保養療養地が374箇所存在し、年間100万人が訪れています。温泉や森林、山岳などの気候や地形、海岸で海洋性気候を用いたりしています。水療法で有名なクナイプ療法の発祥の地「パート・ウェーリスホーフェン」には、毎年100万人近い人が訪れています。それらには、社会健康保険が適用され、4年に一度3週間の保養を行うことが法的に認められています。



お申込み、お問い合わせは以下までお願いします。

六甲健康保養地研究会 <http://rokkokurort.net>

〒650-0004 神戸市中央区中山手通6-5-2

神戸山手大学 現代社会学部観光文化学科 西村研究室内

090-3629-3602(奥田) FAX078-330-1068 info@rokkokurort.net